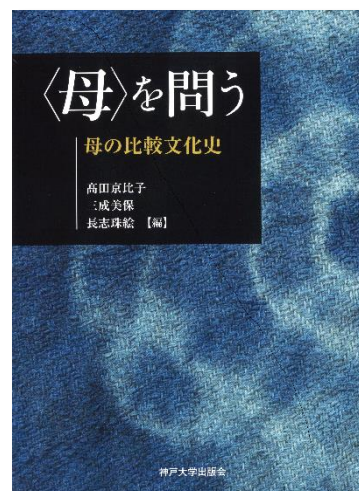


〈母〉を問う 母の比較文化史

高田京比子 三成美保 長志珠絵 編 2021年2月発売

「母」とは何か。古代から現代まで、日本・西洋・中国における多様な「育てる女性」の役割、機能・表象を歴史史料や文学作品から浮かび上がらせる。

母子関係のジェンダー差に注目し、「男性」である息子に「女性」である母がどのように関わってきたのかを考察した第一部、国家・共同体などの公的世界と「母」の関係を問う第二部よりなる。



●本書の内容

第一部 母と息子

第一章 モデラータ・フォンテにみるルネサンス末期ヴェネツィアの母 …… (高田京比子)

第二章 啓蒙末期ドイツにおける「母」と子
—教育役割をめぐって …… (三成美保)

第三章 イギリス近代の母—息子関係
—第一波フェミニストの家族生活をめぐって …… (河村貞枝)

コラム1 よき息子、魯迅 …… (濱田麻矢)

コラム2 アジア系アメリカの母 …… (渡邊真理香)

第四章 息子を育てる
—旗本未亡人一家の明治維新 …… (島津良子)

第五章 「銃後」で活動する母たち
—大日本国防婦人会京都地方本部機関誌が描く母像 …… (京楽真帆子)

コラム3 日本中世文学における複数の「母」について …… (樋口大祐)

第二部 母と公権力

第六章 母の嘆きのポリティクス
—アテナイ公的言説空間における女性 …… (栗原麻子)

第七章 西洋中世の貴族の「家」維持と「母」機能 …… (山辺規子)

第八章 「はだしの医者」の誕生と消滅
—中国農村の母を支えた女性医療者たち …… (小浜正子)

コラム4 中国歴代正史からみる「母」の役割… (森 紀子)

第九章 大名家を支えた「母」たち
—織田信長の乳母・養徳院と徳川家康の次女・督姫 …… (田端泰子)

第十章 「母」は「銃後」にいたのか？
—総力戦下の女性兵士論と「防空」業務 …… (長志珠絵)

コラム5 古代アジアにおける「母」 …… (河上麻由子)

A5判上製、344 ページ 定価 5,940円(税込)

発行：神戸大学出版会 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学社会科学系図書館内 TEL078-803-7315 FAX078-803-7320

発売：神戸新聞総合出版センター 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル9F TEL078-362-7138 FAX078-361-7552